

1 および 2 ポート T1 Multi-Flex Trunk Voice/WAN Interface Card (VWIC; 音声/WAN インターフェイスカード) について

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[製品番号](#)

[機能](#)

[デジタル ボイス テクノロジー](#)

[Cisco 2600 WIC スロット](#)

[NM-1E2W、NM-1E1R2W、および NM-2E2W](#)

[NM-1FE2W、NM-1FE1R2W、NM-2FE2W、および NM-2W](#)

[Cisco 1721/1751/1760 シャーシ WIC スロット](#)

[Cisco WS-X4604-GWY、C4224 および ICS7750 WIC スロット](#)

[1 ポート上での 2 つ以上のチャネル グループ](#)

[分岐挿入](#)

[追加機能](#)

[設定](#)

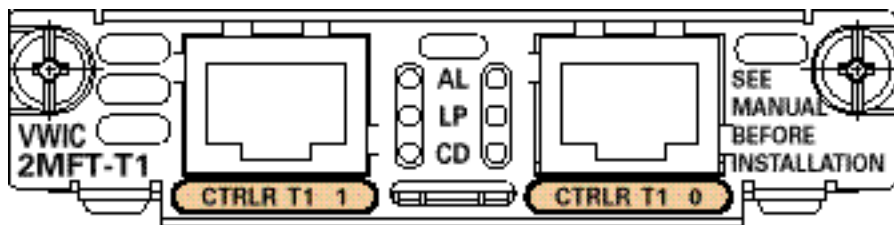
[プラットフォームのサポート](#)

[デジタル音声ポートのピン配置 \(RJ-48C \)](#)

[関連情報](#)

概要

シスコの 1 および 2 ポート T1/E1 Multiflex Voice/WAN Interface Card (Multiflex VWIC; マルチフレックス音声/WAN インターフェイスカード) は、Cisco 2600 および 3600 マルチサービスルータ内の音声およびデータアプリケーションをサポートします。このプラットフォーム リストには、Cisco 1700、2600、2600XM、2691、3600、および 3700 マルチサービス ルータ、さらに、Cisco VG200、WS-X4604-GWY、C4224、および ICS 7750 ボイス ゲートウェイが含まれています。VWIC に関する詳細については [Cisco 1 ポートおよび 2 ポート T1/E1 マルチフレックス 音声/WAN インターフェイスカード](#)を参照して下さい。



前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

製品番号

製品番号	製品の解説
VVIC-1MFT-T1	1-ポート RJ-48 マルチフレックス トランク - T1
VVIC-2MFT-T1	2-ポート RJ-48 マルチフレックス トランク - T1
VVIC-2MFT-T1-DI	2-ポート RJ-48 マルチフレックス トランク - 分岐挿入機能付 T1

機能

注: 1 および 2 ポート T1 Multi-Flex Trunk VVIC は、T1 チャンネル サービス ユニット/データ サービス ユニット (CSU/DSU) (WIC-1DSU-T1) とは外観が異なります。T1 マルチフレックス トランク VVIC はデジタル信号プロセッサ (DSP) はモジュールにあるかどうか音声およびデータ またはインストールされているネットワークモジュールに基づいて両方送信できますあり。

このマルチフレックス トランクは音声インターフェイス カードとして、または WIC として適切な 伴うハードウェアによって結合されたとき (NM-HDV のような、NM-HDV2、NM-HD-2VE、または AIM-VOICE-30 および AIM-ATM-VOICE-30 カード) 使用することができます (2600 または 3600 の WIC スロットで)。したがって、これは Voice WAN Interface Card (VVIC; 音声 WAN インターフェイス カード) です。

Multi-Flex Trunk は物理層 T1 アクセスを提供します。その T1 インターフェイスのキャパビリティは、収容しているホストによって決まります。

このマルチフレックストラंकカードでは、従来の Network Access Server (NAS; ネットワークアクセスサーバ) ダイアルシナリオにおける ISDN データやモデム終端はサポートされていません。特定のシナリオの下で、VWIC がピア 音声ゲートウェイへのモデムパススルーの場合にはおよびモデムリレーのようなパケット音声のために、使用されるとき ISDN データおよびモデム接続は可能性のあるである場合があります。これらの設定は、この文書の範囲を越えています。

注: 2 ポート T1 マルチフレックストラंक VWIC で T1 2 人のコントローラ間にたった 1 つの共用クロッキングドメインがあります。これは T1 コントローラが両方ともそして行からクロッキングを取り出すために設定されればことを受け取ったクロックリファレンス同期である必要がある意味しますまたはタイミングスリップはコントローラの少なくとも 1 人に発生します。クロッキングソースが pleisochronous であり、1 人のコントローラがクロックソースラインのためにおよび他プライマリクロックソースラインのために設定されればそれは本当らしいです第 2 コントローラ表わします `show controllers t1` コマンドの出力のコントロールスリップを。この動作は 2 ポート T1 マルチフレックストラंकVWIC 製品のハードウェアの制約で、意図的です。ただし、独立したクロッキングソースは 2 ポート T1/E1 VWIC2 製品でコントローラが両方ともデータ専用目的で使用されるときサポートすることができます。

注: クロックコンフィギュレーションに関して:

- ネットワーククロックは CLI コマンド TDM バックプレーンスイッチと T1/E1 ポートのクロッキングを同期するのに使用されています**加わります**。2600、3600、37xx、音声トラフィックをサポートする 28xx および 38xx のようなルータに TDM バックプレーンスイッチがあります。
- vvic2-2mft カードのクロックソースライン独立したコマンドの重要性に関して: VWIC カード (VWIC-2MFT-T1) の前のバージョンによって、VWIC の 2 つのポートが 2 異なる Telco に接続されるときいくつかのクロッキングに関する問題がありました。独立したオプションの概要によって、クロッキングは VWIC の 2 つのポートのために独自に取り出すことができますつまりこれらのポートが異なるクロッキングドメインにあることを意味します。
- 独立したオプションの有無にかかわらず `clock source line` コマンドを使用する効果に関して: 両方のポート 0 および 1 の設定されたクロックソース行があっても、ポート 0 から得られたクロックはポート 1. に時間を計られたループです。うまく働くこれのためにポートは両方とも同じ出典からクロックを得る必要があります; さもなければ、クロックスリップは観察されます。ポート両方とも 0 および 1 は異なるソースからクロックを得ていることを一方では確かめれば、そしてクロックソースライン独立したコマンドは各ポートの下で与える必要があります。これは独立したクロッキングドメインにあることを両方のポートが可能にします。
- VWIC2-2MFT の独立クロックソースオプションのための必要に関して: VWIC2-2MFT の 2 つのポートが独立したオプションなしで使用される時はいつでも、ポート 0 から得られたクロックはクロックスリップを避けるためにポート 1. に時間を計られたループ続きますこれらのオプションのどちらかにです:独立したオプションはどちらかでポート使用する必要があります。 `network-clock-participate` コマンドはルータのもう一方の端で使用する必要があります。(このオプションは接続に続けて適当です。)

デジタルボイステクノロジー

マルチフレックストラंकは、このトラंकを音声対応化するその他のハードウェアと組み合わせると、パケットボイスサービス用のテレフォニーインターフェイスとして使用できます。そのようなハードウェアは内蔵 Voice DSP の NM-HDV、NM-HDV2、NM-HD-2VE、AIM-VOICE-30、AIM-ATM-VOICE-30 およびある特定の音声ルータが含まれています。マルチフレックストラ

リンクをボイストラフィックを終端するためのテレフォニー インターフェイスとして使用した場合、各 DS0 にボイス コールを 1 つ含めることができます。T1 シグナリングキャパビリティ (T1 CAS、ISDN PRI) は、Multi-Flex Trunk ではなく音声ネットワーク モジュールによって決定されます。

カードが ISDN PRI シグナリングを使うようにセットアップされている場合、ISDN データ接続はサポートされません。このカードは、ISDN 64 K または 56 K データ接続を終端できません。ISDN PRI シグナリングを使用している場合、このカードはボイス コール終端だけをサポートしています。また付属のボイス対応ハードウェアの有無にかかわらず、マルチフレクストラックは、従来の NAS ダイアル シナリオにおいて、ルータ上のモデム接続を終端できません。

[Cisco 2600 WIC スロット](#)

WIC スロット中で Multi-Flex Trunk を使用する場合には、各 T1 をシリアル インターフェイスとして単一のチャンネルグループに設定できます。最高で、VWIC ごとの 2 チャンネルグループがあることができます。これは 1 ポート VWIC T1 コントローラが (最高で) 1 T1 コントローラの 2 人のチャンネルグループおよび 2 ポート VWIC は (最高で) 2 で設定することができます。チャンネルグループが T1 コントローラ毎に 1 チャンネルグループで設定することができることを意味します。

Cisco 2600/2600XM に AIM-VOICE-30 または AIM-ATM-VOICE-30 カードも装着されている場合、1 基の T1 コントローラを、ISDN PRI または Channel Associated Signaling (CAS; チャンネル連携シグナリング) テレフォニー ボイス インターフェイスとして設定できます。インストールされる複数の AIM 音声カードがある場合がある Cisco 2691/3700 のための ISDN PRI または CAS テレフォニーで音声インターフェイス複数の T1 コントローラを設定できます。

注: (i) Cisco 2691/3700 では、2 つの異なるポートと ds0-pri-groups を、同じ AIM カードの DSP にマッピングできます。この設定は 2600 上では実行できません。

注: (ii) 音声を混合したいと思い、同じ VWIC および VWIC のデータが AIM にマッピングされれば、AIM-ATM-VOICE-30 カードを使用して下さい。AIM-VOICE-30 カード サポート音声だけ。インターフェイスと DSP 間のリソース マッピングに詳細は、この文書の対象外です。

[NM-1E2W、NM-1E1R2W、および NM-2E2W](#)

Cisco 3600 NM-1E2W、NM-1E1R2W および NM-2E2W サポート WIC スロット ごとにひとつのシリアル チャンネルグループ。VWIC-2MFT-T1 はサポートされません。VWIC-2MFT-T1-DI はサポートされていますが、シリアル チャンネルグループは 1 つです。

[NM-1FE2W、NM-1FE1R2W、NM-2FE2W、および NM-2W](#)

NM-1FE2W、NM-1FE1R2W、NM-2FE2W、および NM-2W ネットワーク モジュールは、Cisco 2691/3600/3700 マルチサービス ルータでサポートされています。さらに、NM-2W ネットワーク モジュールは、Cisco 2600/2600XM マルチサービス ルータでもサポートされています。VWIC を、これらいずれかのネットワーク モジュールの WIC スロットに挿入すると、VWIC は WIC 1 スロットごとに、2 つのシリアル チャンネルグループをサポートできます。

Cisco 2600/2600XM に AIM-VOICE-30 または AIM-ATM-VOICE-30 カードも装着されている場合、1 基の T1 コントローラを、ISDN PRI または CAS テレフォニー ボイス インターフェイスとして設定できます。インストールされる複数の AIM 音声カードがある場合がある Cisco 3660/2691/3700 の場合、ISDN PRI または CAS テレフォニーで音声インターフェイス複数の T1

コントローラを設定できます。 インターフェイスと DSP 間のリソース マッピングに詳細は、この文書の対象外です。

注: (i) Cisco 2691/3700 では、2 つの異なるポートと ds0-pri-groups を、同じ AIM カードの DSP にマッピングできます。 この設定は Cisco 2600 上では実行できません。

注: (ii) 音声を混合したいと思い、同じ VWIC および VWIC のデータが AIM にマッピング されれば、AIM-ATM-VOICE-30 カードを使用して下さい。 AIM-VOICE-30 カード サポート音声だけ。

Cisco 1721/1751/1760 シャーシ WIC スロット

マルチフレックストラंकは、シャーシのスロット 0 とスロット 1 の WIC スロットにしか取り付けられません。 各 T1 は、チャンネルグループを使って、実行コンフィギュレーションで仮想シリアル インターフェイスを生成するように設定できます。 最高で、VWIC ごとの 2 チャンネルグループがあることができます。 これは 1 ポート VWIC T1 コントローラが (最高で) 1 T1 コントローラの 2 人のチャンネルグループおよび 2 ポート VWIC は (最高で) 2 で設定することができます-チャンネルグループが T1 コントローラ毎に 1 チャンネルグループで設定することができることを意味します。

Cisco 1751/1760 にボイス DSP が取り付けられている場合、マルチフレックストラंकを PRI または CAS ボイス テレフォニー インターフェイスとして設定できます。 1 ポート T1 VWIC は単一完全な PRI かフラクショナル PRI およびチャンネルグループ サポートできます。 2 ポート T1 VWIC は 2 PRI までか 1 PRI および 1 チャンネルグループ サポートできます。

Cisco WS-X4604-GWY、C4224 および ICS7750 WIC スロット

これらの Cisco デバイスの WIC スロットに挿入すると、VWIC マルチフレックストラंकは、データまたはボイス サービスのいずれかに設定できます。 T1 コントローラごとにサポートされるチャンネルグループおよび 2 ポート VWIC の音声および編集用の許された組み合わせの総数に関する仕様を判別するためにこれらの製品のそれぞれのための技術文書を参考にして下さい。 次に、例を示します。

- データ専用 VWIC が単一 チャンネルグループのためにしか設定する必要がないこと [Cisco ICS 7750 の設定](#) 規定します。 これは [データ専用 伝達 セクションのための VWIC の設定](#) で説明されています。「[MRP と ASI カードの設定](#)」では、ICS 7750 上のボイスに関する詳細について説明します (「[デジタル ボイス ポートの設定](#)」のセクションを参照してください)。
- WS-X4604-GWY の VWIC マルチフレックストラंकカードの機能は [WS-X4604-GWY](#) で説明されています: [Catalyst 4000 シリーズ スイッチ](#) および [Cisco Catalyst 4500 シリーズ アクセスゲートウェイモジュール データシートのためのアクセスゲートウェイモジュール \(AGM\)](#)。
- Cisco C4224 上の VWIC マルチフレックストラंकカードの機能については、『[Catalyst 4224 アクセスゲートウェイ スイッチ ソフトウェア設定ガイド](#)』の、特に「[データ インターフェイスの設定](#)」と「[ボイス インターフェイスの設定](#)」のセクションを参照してください。

1 ポート上での 2 つ以上のチャンネルグループ

- 要件 : Cisco IOS® ソフトウェア リリース 12.1(1)T か後の方で Cisco 2600 Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.1(2)XH か 12.1(3)T か後の方で Cisco 3620 , 3640 および 3660 プラットフォーム Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(8)T か後の方で Cisco 2691 および 3700 プ

ラットフォーム

- Cisco 2600、2691、および 3700 のシャーシWICスロットでサポートされる 1 つのポートの 2 チャンネル グループ
- NM-1E2W、NM-2E2W、または NM-1E1R2W でサポートされなくて
- NM-1FE2W、NM-2FE2W、NM-1FE1R2W および NM-2W でサポートされる
- WIC スロットは最大 2 つのシリアル チャンネル グループをサポート。2 チャンネル グループ モードが有効になっているときは、1 つの物理ポートだけが WIC スロットでサポートされます。1 つのポートだけがルータで終端されるので、このモードで Add/Drop 多重化機能はサポートされます。
- NM-HD-2VE と NM-HDV2 は、最大 32 のチャンネル グループをサポートします。また AIM-ATM-VOICE-30 カードを装着すると、タイムスロットごとにチャンネル グループを設定できます (60 など)。

分岐挿入

- ドロップ アンド インサート (T1 1 つのインターフェイスはずされ、T1 他のインターフェイスのタイム・ スロットに挿入される D&I) 機能割り当て DS0 タイム・ スロット。この機能は、VIC および WIC アプリケーションで利用できます。分岐挿入機能は、2 つのポート上で異なるフレーミングとライン コーディングをサポートしていません。したがって、コントローラ T1 または E1 上で tdm-group が設定されている場合、2 基のコントローラ間のフレーミング タイプは同じである必要があります。これは VWIC カードの tdm-group 機能性のためだけです。注: 2 つの別の フレーミング型を設定する場合、これは IOS がルータのコンソールに送信する エラーメッセージです:

```
Voice_Router (config)#connect TDM t1 0/1 t1 0/2 %CONN TDM:  
Framing type mismatch %CONN TDM: Endpoints are incompatible
```


%CONN: Invalid Command分岐挿入タイムスロット同士は隣接している必要はありません。タイムスロットの分岐挿入は、同じ 2 ポート VWIC 上の T1 コントローラ上に存在する必要があります。ただし、ゲートウェイが Multiservice Interchange (MIX; マルチサービス交換) 対応の場合はこの限りではありません。ゲートウェイが MIX 対応で、適切な TDM ネットワーク クロック参加が設定されている場合、異なる VWIC 上の T1 コントローラ相互間のタイムスロットの分岐挿入は可能です。 [Cisco 3600 シリーズ マルチサービス プラットフォームのためのマルチサービス交換 \(MIX \)](#) を詳細については参照して下さい。ドロップ アンド インサートは tdm-groups を使用します。PRI のドロップ アンド インサートは D チャンネルを含む全体の PRI が、D&I である場合だけすることができます。個々の チャンネルがおよび D&I である必要があれば終わる他のチャンネル CAS を使用する必要があります PRI を使用できません。

追加機能

- BERT サポートには Cisco IOS 12.1(1)T 以降のリリースが必要です。 [1 のための V.54/BERT 複数の SCC および 2 ポート T1/E1 マルチフレックスVWIC](#) を詳細については参照して下さい。
- V.54 ループバックには Cisco IOS 12.1(1)T 以降のリリースが必要です。 [1 のための V.54/BERT 複数の SCC および 2 ポート T1/E1 マルチフレックスVWIC](#) を詳細については参照して下さい。

設定

T1 Multiflex Trunk ポートは、T1 CSU/DSU WIC (WIC-1DSU-T1) と同様な設定ではありません。T1 マルチフレックストラंक ポートはチャネライズド T1/isdn PRI ネットワークモジュールと同じようなコントローラで T1 <slot>/<port> 設定されます。これは VWIC が ISDN PRI をサポートすることを意味しません。どのプロトコルをサポートしているは、プラットフォームに依存します。

注: Voice over IP (VoIP) on Cisco ルータを設定するコマンドはこの資料の [Platform Support セクション](#) のルータ プラットフォームすべてで非常に類似したです。

プラットフォームのサポート

どのルータが Cisco IOS® ソフトウェアリリースサポートの選択を含む 1 ポートおよび 2 ポート T1 マルチフレックストラंक Voice/WAN インターフェイス カードをサポートするかこの表に示されています。

IOS サポート	1600	1711	1721	1751	2600, 2600XM	3620, 3640, 3660			
キャリアモジュール	不要	不要	不要	NM-1D1V	NM-1D2V, NM-1D3V, NM-1D4V, NM-1D5V, NM-1D6V, NM-1D7V, NM-1D8V, NM-1D9V, NM-1D10V, NM-1D11V, NM-1D12V, NM-1D13V, NM-1D14V, NM-1D15V, NM-1D16V, NM-1D17V, NM-1D18V, NM-1D19V, NM-1D20V, NM-1D21V, NM-1D22V, NM-1D23V, NM-1D24V, NM-1D25V, NM-1D26V, NM-1D27V, NM-1D28V, NM-1D29V, NM-1D30V, NM-1D31V, NM-1D32V, NM-1D33V, NM-1D34V, NM-1D35V, NM-1D36V, NM-1D37V, NM-1D38V, NM-1D39V, NM-1D40V, NM-1D41V, NM-1D42V, NM-1D43V, NM-1D44V, NM-1D45V, NM-1D46V, NM-1D47V, NM-1D48V, NM-1D49V, NM-1D50V, NM-1D51V, NM-1D52V, NM-1D53V, NM-1D54V, NM-1D55V, NM-1D56V, NM-1D57V, NM-1D58V, NM-1D59V, NM-1D60V, NM-1D61V, NM-1D62V, NM-1D63V, NM-1D64V, NM-1D65V, NM-1D66V, NM-1D67V, NM-1D68V, NM-1D69V, NM-1D70V, NM-1D71V, NM-1D72V, NM-1D73V, NM-1D74V, NM-1D75V, NM-1D76V, NM-1D77V, NM-1D78V, NM-1D79V, NM-1D80V, NM-1D81V, NM-1D82V, NM-1D83V, NM-1D84V, NM-1D85V, NM-1D86V, NM-1D87V, NM-1D88V, NM-1D89V, NM-1D90V, NM-1D91V, NM-1D92V, NM-1D93V, NM-1D94V, NM-1D95V, NM-1D96V, NM-1D97V, NM-1D98V, NM-1D99V, NM-1D100V	NM-1E2W, NM-1E1R2W, NM-2E2W	NM-1FE2W, NM-1FE1R2W, NM-2FE2W, NM-2W	NM-HDV	AIM-VOICE-308
VWIC-1MFT-T1	サポート対象外	1222	1222	1222	120(5) XK, 120(7) T, 121, 121T, 122, 122T	120(5)XK, 120(7)T, 121, 121T, 122, 122T			

- 2 M F T-T 1-D I	対象外	(8) Y J 5	(4) Y B 4	(3) Y B T	12.1、 12.1T 、 12.2、 12.2T	(7) X X K, 1 2	(5) X X K, 1 2	2(8) T, 12.2(8) T ⁶	7)T, 12.1, 12.1 T, 12.2, 12.2 T	12.2T	12.1、 12.1T 、 12.2、 12.2T	(2) X X B, 1 2
-------------------	-----	-----------	-----------	-----------	---------------------------------------	----------------	----------------	--------------------------------	---------------------------------	-------	---------------------------------------	----------------

1 — 1 人のシリアルチャンネルグループだけサポートされます。

2 - IOS ソフトウェア リリースにかかわらず、NM-1E1R2W、NM-1E2W または NM-2E2W を装着した Cisco 3660 ではサポートされていません。

4 - Cisco 1750 ではサポートされていません。Cisco 1751 と 1760 は、Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(4)YB では、ボイス アプリケーションだけをサポートしています。データやボイス アプリケーションのサポートには、Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(8)YJ が必要です。[Cisco 1700 シリーズ](#)参照して下さい- [Cisco IOS Release 12.2\(4\)YB](#)。

5 - Cisco 1710 または 1720 ではサポートされていません。Cisco 1721 では、データだけがサポートされています。[Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2\(8\)yj](#) を、[製品速報第 1806](#) 参照して下さい。

6 — 2600XM プラットフォーム

7 - VWIC はシャーシ WIC スロット、または適切な NM-xFEyR2W ネットワーク モジュールに挿入する必要があります。Cisco 2600/2600XM で 1 T1 コントローラだけ音声 グループで設定することができます; Cisco 3660 (MIX 機能と)、2691、および 3700 のような他のプラットフォームは音声グループのために設定される 2 ポート VWIC の T1 両方のコントローラを備える場合があります。

8 — MIX 可能なシャーシのだけ Cisco 3660

MIX 対応シャーシに関する注意 : MIX 対応プラットフォームには、Cisco 2691、3725、および

3745 があります。Cisco 3660 は、MIX-3660-64 ユニットを取り付けることによって、MIX 対応にできます。

IOS サポート	2600XM、2691、3725、3745					3631	Catalyst 4000	Catalyst 4224	ICS 7750	
キャリアモジュール	シャーシの WIC スロット	NM-1FE2W、NM-1FE1R2W、NM-2FE2W、NM-2W	<u>NM-HDV</u>	NM-HD-2VE 12	NM-HDV 2 _{f3}	AIM-VOICE-30	シャーシの WIC スロット	<u>WS-X4604AGM</u>	シャーシの WIC スロット	Multiservice Route Processor (MRP; マルチサービスルータプロセッサ)
VWIC-1MFT-T1	すべての IOS バージョン	すべての IOS バージョン	すべての IOS バージョン	12.2(15)ZJ, 12.3(4)T	12.3(7)T	12.2(11)YT, 12.2(13)T, 11	すべての IOS バージョン	12.1(3a)XI	12.1(5)YE, 12.2(2)YC, 1	12.1(3a)XI

									2. 2(1 3) T	
VWI C- 2MF T- T1	すべての IOS バージョン	すべての IOS バージョン	すべての IOS バージョン	12.2 (15) ZJ,1 2.3(4)T	1 2. 3(7) T	12. 2(1 1) YT 9, 10, 12. 2(1 3)T 11	すべての IOS バージョン	1 2. 1(3 a) XI	1 2. 1(5) YE, 1 2. 2(2) YC, 1 2. 2(1 3) T	12. 1(3 a)XI
VWI C- 2MF T- T1- DI	すべての IOS バージョン	すべての IOS バージョン	すべての IOS バージョン	12.2 (15) ZJ,1 2.3(4)T	1 2. 3(7) T	12. 2(1 1) YT 9,1 0 12. 2(1 3)T 11	すべての IOS バージョン	1 2. 1(3 a) XI	1 2. 1(5) YE, 1 2. 2(2) YC, 1 2. 2(1 3) T	12. 1(3 a)XI

9 - 両方の T1 コントローラがフル ボイス グループ (すべてのタイムスロット) をサポートする場合、この VWIC をサポートするには、2 枚の AIM-VOICE-30 が必要です。

¹⁰ — Cisco 2691

¹¹ — Cisco 3700 プラットフォーム

12 - NM-HD-2VE は、Cisco 3660、3640、2600XM、2691、および 37xx 上でだけサポートされていて、Cisco 2600 と 3620/3640 プラットフォームではサポートされていません。

13 — NM-HDV2 は 2600xm、37xx、および 2691 だけ on Cisco サポートしました

注: 提供されている Cisco IOS ソフトウェア リリースは、通常は対象のプラットフォーム、モジュール、または機能をサポートするために必要な最小限のバージョンです。Cisco IOS ソフトウェア リリースの完全なリストを調べるのに [Software Advisor ツール](#) を機能、モジュール、インターフェイスカード使用すれば、シャーシはサポートされます。

デジタル音声ポートのピン配置 (RJ-48C)

ピン留め	信号	
1	RX ring	
2	Rx チップ	
3	未使用	
4	TX ring	
5	Tx チップ	
6	未使用	
7	未使用	
8	未使用	

注: MFT 上の RJ-48C レセプタクルは、セントラル オフィス装置としてではなく、Customer Premises Equipment (CPE; 顧客宅内装置) としてピン配置されています。別の CPE ピン配置の装置 (PBX など) に接続するには、T1/E1 クロスケーブルを使ってください。

関連情報

- [Cisco 1750、2600、3600、および VG200 ルータと Catalyst 4000、5000、および 6000 の音声ハードウェア互換性マトリックス](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - シスコシステムズ](#)